

第77回国民体育大会水泳競技水球女子

京都府代表選手選考要項【中学3年生以上の選手対象】

令和4年5月 一般社団法人京都水泳協会

1 目的

第77回国民体育大会水泳競技水球女子において優秀な成績を収めるため、地域予選である近畿ブロック大会を通過するための最強の布陣の京都府代表チームを編成し、京都府における水球の競技力向上を図る。

2 チーム編成方針

京都府を代表する選手に相応しく、期待に応え得る競技力(チームへの貢献度、他の選手との協調性や調整能力等、チームとして最大のパフォーマンスを発揮できる能力)を兼ね備え、選手として不断の努力を怠らず向上心のある者から選考する。また、選抜された選手は、京都府代表チームが目指す強化方針に従い、チーム戦術・作戦を忠実に実行しなくてはならない。

3 参加資格

- (1) (公財)日本水泳連盟競技者登録[水球] (2022年度)完了者で年齢の下限は中学3年生(2007年4月2日から2008年4月1日までに生まれた者)
- (2) 学校所在地が京都府の中学校、高等学校(高等専門学校含む)に在学している生徒
- (3) 居住地を示す現住所、勤務地及び「ふるさと」のいずれかが京都府にある者

※ 参考資料(本大会への参加資格・所属・年齢基準等の一部抜粋)

- (1) (公財)日本水泳連盟競技者登録[水球] (2022年度)完了者で年齢の下限は中学3年生(2007年4月2日から2008年4月1日までに生まれた者)。
- (2) 少年種別年齢域(中学3年生から高校3年生まで)にあたる者の所属
 - ア 生徒(高等専門学校を含む)は、学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。
 - イ 生徒以外の少年は、居住地を示す現住所の都道府県からそれぞれ参加する。
- (3) 成年種別年齢域(大会開催年の4月1日現在、18歳以上の者)にあたる者の所属
 - ア 学生は、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。
 - イ 学生以外の成年は、居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。
- (4) 監督は、(公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、資格を有する者とする。

4 選手選考参加同意書の提出

京都府代表選手選考に参加の意思のある者は、上記の目的、チーム編成基準及び参加資格等について理解の上、別紙「選手選考参加同意書」(全員)、「ふるさと登録届」(学生・社会人)を提出する。なお、必要事項を記入し、本人(成人のみ)、保護者及び監督(顧問)が押印の上、**6月3日(金)までに下記の送付先へ提出**する。

<送付先> 京都水泳協会水球委員会 委員長 藤井 透 E-mail: t-fujii@kyoto-tohsuikai.jp
〒606-8357 京都府京都市左京区聖護院蓮華蔵町33-5 公益財団法人 京都踏水会
Tel: 075-761-1275 FAX: 075-761-1610

5 選考方法等

「選手選考参加同意書」の提出のあった者の中から、当該年度の各カテゴリーの公式戦及び過去の実績等を考慮し、京都水泳協会水球委員会による審議(選考会議)を経て、代表選手を決定する。

- (1) 選考会議で選手選考を実施するので、選手選考参加同意書を提出した者が所属する監督は、必ず選考会議に出席すること。欠席の場合、選手選考は京都水泳協会水球委員会に一任する。
- (2) 監督は、京都水泳協会水球委員会の互選により選考会議で決定する。
- (3) コーチ(2名まで)は、監督が推薦し、京都水泳協会水球委員会の互選により選考会議で決定する。
- (4) 1チームの人数は15名(内ゴールキーパー2名)とする。
- (5) 国体近畿ブロック大会のエントリー選手数は1チーム15名、試合に出場できるのは内13名で、本大会に出場できるのは内11名とする。

6 その他

- (1) 選手選考された選手は、不測の事態(病気や怪我等)を除き、辞退することはできない。
- (2) 本大会に参加する場合は、京都府統一のユニフォーム及び水着を購入、大会で着用すること。
- (3) 選手選考後の強化練習会は、できる限り参加し、参加できない場合、前もって監督に連絡しておくこと。